

<新刊案内>

青春出版社

これ一冊で日常生活まるごとOK! 英会話 1行フレーズ 2500

ネイティブの 3月3日発売

このたび、青春出版社（東京都新宿区）は、『英会話 ネイティブの1行フレーズ2500』（著／デイビッド・セイン）を3月3日に刊行いたします

ネイティブの英会話は1行ですべて伝わる！

今年はいよいよ東京オリンピック開催の年。例年以上に多くの外国人が訪日することが予想されます。定番のあいさつをはじめ、街でのちょっとした会話やSNSのやり取りなど外国人と会話する機会も増えるでしょう。“英会話”というと身構えてしまう日本人も多いのですが、実はネイティブは会話の中では、1行で書けるような短いフレーズを多用しています。さらに、「こう言いたい時にはコレ！」というお決まりのフレーズがあるので、それを知っておけば、短い文でもニュアンスをしっかり伝えることができます。本書では、日常やビジネス、旅先などすぐに使えるフレーズを厳選して紹介します。さらに、【人を誘う時のマナー】や【雑談の仕方】など、英会話をよりグレードアップさせるコツを紹介しているコラムも読み応えがあります。



◆著者プロフィール◆ デイビッド・セイン

米国生まれ。証券会社勤務後に来日。日本での35年を越える英語指導の実績をいかし、AtoZ GUILDと共同で英語学習書、教材、Webコンテンツの制作を手掛ける。累計400万部を超える著書を刊行、多くがベストセラーとなっている。

「AtoZ English」主宰。<https://www.smartenglish.co.jp/>

■書籍名『英会話ネイティブの1行フレーズ2500』

■著：デイビッド・セイン

■定価：1090円+税

■出版日：3月3日（火）全国書店・ネット書店にて販売

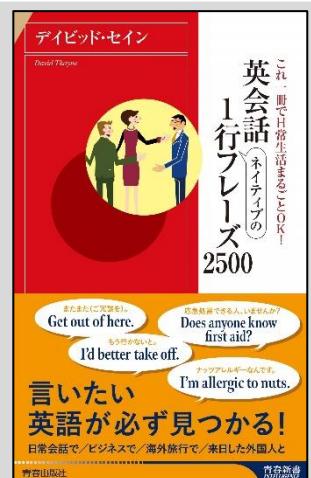
■仕様：新書判／288ページ

■ISBN:978-4-413-04592-6

■内容：

「もう行かなきゃ」は、“I'd better take off”、「もう水に流そうよ」は“Let's drop it”。

ネイティブは長いフレーズは言いません。ほとんどが「1行」です。単語も中2レベルが9割。それでも“言いたいニュアンス”をしっかり伝えられ、ネイティブが好んで何度も使っているフレーズが1冊になりました。日常会話、海外旅行、ビジネス、来日した外国人との会話で、「言いたい英語」が必ずこの本の中に見つかります！



【本件に関するお問い合わせ先】

(株)青春出版社 プロモーション部：西尾 春香 〒162-0056 東京都新宿区若松町12-1

TEL: 03-3202-1212 / FAX: 03-3203-5130 E-mail: h-nishio@seishun.co.jp